



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月2日

上場会社名 ブラザー工業株式会社
コード番号 6448 URL <http://www.brother.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 利和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 藤井 宗高

TEL 052-824-2075

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	120,666	△1.7	11,533	△18.8	12,249	△16.1	10,300	56.8
24年3月期第1四半期	122,773	△0.4	14,204	6.9	14,604	10.4	6,567	△24.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 180百万円 (△96.0%) 24年3月期第1四半期 4,480百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	38.48	38.42
24年3月期第1四半期	24.54	24.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	357,237	229,057	64.0	854.17
24年3月期	370,906	231,425	62.3	863.01

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 228,633百万円 24年3月期 231,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	530,000	6.6	34,000	△0.5	35,000	1.9	23,000	17.8	85.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	277,535,866 株	24年3月期	277,535,866 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	9,868,013 株	24年3月期	9,866,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	267,668,529 株	24年3月期1Q	267,645,540 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績見通しであり、当社としてはその実現を約束する趣旨のものではありません。実績の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確実要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

業績予想に関しては、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

1. 当第1四半期の業績全般の概況

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、欧州債務問題によるユーロ危機の拡大により、欧州のみならず、新興国を含む世界経済全体への影響が懸念される状況となりました。また、円高の進行もあり、当社グループを取り巻く経営環境は、先行きに対する不透明感がさらに高まっております。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、家庭用ミシンが堅調な需要に支えられ増収となったものの、市況の悪化に伴い工業用ミシンが大幅な減収となったことや、円高による為替のマイナス影響が大きく、売上高は前年同期比1.7%減の1,206億6千6百万円となりました。営業利益は、為替のマイナス影響などにより、前年同期比18.8%減の115億3千3百万円となりました。経常利益は、営業利益の減少に伴い、前年同期比16.1%減の122億4千9百万円となりました。四半期純利益は、税効果会計の影響で法人税等が減少したことなどにより、前年同期比56.8%増の103億円となりました。

*当第1四半期における平均為替レート（連結）は次の通りです。

米ドル : 80.40円 ユーロ : 103.35円

*前第1四半期における平均為替レート（連結）は次の通りです。

米ドル : 81.71円 ユーロ : 118.11円

2. 当第1四半期の主なセグメント別の状況

1) プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

売上高 805億1千5百万円（前年同期比△1.4%）

●通信・プリンティング機器 720億3千1百万円（前年同期比△1.2%）

主に米州において、製品本体・消耗品とも需要は堅調だったものの、為替のマイナス影響により、減収となりました。

●電子文具 84億8千4百万円（前年同期比△3.8%）

各地域で堅調に推移したものの、為替のマイナス影響により、減収となりました。

営業利益 88億4千1百万円（前年同期比△16.9%）

主に為替のマイナス影響により、減益となりました。

2) パーソナル・アンド・ホーム事業

売上高 73億4千8百万円（前年同期比+8.7%）

為替のマイナス影響があるものの、欧米で売上が堅調に推移したことにより、増収となりました。

営業利益 4億6千1百万円（前年同期比+30.6%）

売上の増加に伴い、増益となりました。

3) マシナリー・アンド・ソリューション事業

売上高 179億7千1百万円（前年同期比△13.8%）

●工業用ミシン 41億8千1百万円（前年同期比△35.2%）

景気減速の影響を受け、中国・アジア地域の縫製産業の設備投資需要が低迷したことにより、減収となりました。

●産業機器 137億9千万円（前年同期比△4.1%）

IT関連産業向けの需要が堅調に推移したものの、若干の減収となりました。

営業利益 19億9千4百万円（前年同期比△38.2%）

主に工業用ミシンの減収の影響により、減益となりました。

4) ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

売上高 110億4千3百万円（前年同期比+1.2%）

カラオケ機器の新モデル発売を控えた旧モデルの買い控えの影響はあったものの、カラオケ店舗事業が堅調だったことなどにより、全体では増収となりました。

営業損失 1億7千7百万円（前年同期 営業損失 3億4千4百万円）

営業損失とはなったものの、前年同期に比較して、損益は改善しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ136億6千8百万円減少し、3,572億3千7百万円となりました。

負債は、各種引当金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ113億円減少し、1,281億8千万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加しましたが、為替換算調整勘定やその他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末に比べ23億6千8百万円減少し、2,290億5千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想は、平成24年5月7日に公表した内容から変更ありません。

また、連結業績見通しの前提となる想定為替レートについても、1米ドル=80.00円 1ユーロ=105.00円と前回予想から変更ありません。

(単位：億円)

	平成25年3月期 予想 (A)	平成24年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)
売上高	5,300	4,974	6.6%
営業利益	340	342	△0.5%
経常利益	350	344	1.9%
当期純利益	230	195	17.8%
為替レート (円)			
米ドル	80.07	79.30	-
ユーロ	104.01	110.17	-

※上記表内の平成25年3月期の為替レートは、年間の平均レートです。

事業セグメント別、所在地別の詳細につきましては、「決算短信参考資料」内「3-2. 事業セグメント別売上高」「3-3. 事業セグメント別営業利益」「3-4. 所在地別売上高」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,536	56,407
受取手形及び売掛金	65,634	57,749
有価証券	881	221
たな卸資産	76,483	78,771
その他	24,959	27,237
貸倒引当金	△1,448	△1,416
流動資産合計	226,047	218,971
固定資産		
有形固定資産	69,945	69,707
無形固定資産		
のれん	6,398	6,145
その他	13,517	13,711
無形固定資産合計	19,915	19,857
投資その他の資産		
投資有価証券	29,072	26,873
その他	34,797	30,520
貸倒引当金	△8,873	△8,692
投資その他の資産合計	54,997	48,700
固定資産合計	144,858	138,265
資産合計	370,906	357,237
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,978	37,958
短期借入金	4,466	4,422
1年内償還予定の社債	15,000	15,000
未払法人税等	2,592	4,381
賞与引当金	8,160	4,034
製品保証引当金	4,277	3,910
著作権費用引当金	834	750
資産除去債務	29	10
その他	46,139	36,851
流動負債合計	117,478	107,319
固定負債		
長期借入金	500	500
退職給付引当金	6,980	7,082
資産除去債務	943	956
その他	13,578	12,321
固定負債合計	22,001	20,860
負債合計	139,480	128,180

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,209	19,209
資本剰余金	16,151	16,151
利益剰余金	243,725	251,338
自己株式	△11,672	△11,672
株主資本合計	267,413	275,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,176	963
繰延ヘッジ損益	△184	100
為替換算調整勘定	△38,404	△47,458
その他の包括利益累計額合計	△36,412	△46,394
新株予約権	420	420
少数株主持分	3	4
純資産合計	231,425	229,057
負債純資産合計	370,906	357,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	122,773	120,666
売上原価	67,454	68,078
売上総利益	55,319	52,588
販売費及び一般管理費	41,114	41,054
営業利益	14,204	11,533
営業外収益		
受取利息	225	200
受取配当金	239	185
持分法による投資利益	133	46
デリバティブ評価益	695	1,378
その他	244	176
営業外収益合計	1,537	1,987
営業外費用		
支払利息	159	115
売上割引	510	492
為替差損	311	597
その他	156	66
営業外費用合計	1,137	1,271
経常利益	14,604	12,249
特別利益		
固定資産売却益	308	22
受取補償金	596	—
その他	215	6
特別利益合計	1,121	29
特別損失		
固定資産売却損	30	4
固定資産除却損	161	84
子会社清算損	—	125
その他	66	198
特別損失合計	258	412
税金等調整前四半期純利益	15,467	11,866
法人税等	8,900	1,566
少数株主損益調整前四半期純利益	6,567	10,300
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0
四半期純利益	6,567	10,300

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,567	10,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	△1,204
繰延ヘッジ損益	69	284
為替換算調整勘定	△2,087	△9,191
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	△8
その他の包括利益合計	△2,086	△10,119
四半期包括利益	4,480	180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,480	180
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	プリンティング・アンド・ソリューションズ	パーソナル・アンド・ホーム	マシナリー・アンド・ソリューション	ネットワーク・アンド・コンテンツ	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	81,692	6,759	20,837	10,907	2,577	122,773	—	122,773
セグメント間の内部 売上又は振替高	—	—	—	—	1,393	1,393	△1,393	—
計	81,692	6,759	20,837	10,907	3,970	124,166	△1,393	122,773
セグメント利益又は損失 (△)	10,637	353	3,227	△344	330	14,204	—	14,204

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額の△1,393百万円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	プリンティング・アンド・ソリューションズ	パーソナル・アンド・ホーム	マシナリー・アンド・ソリューション	ネットワーク・アンド・コンテンツ	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
売上高								
外部顧客への売上高	80,515	7,348	17,971	11,043	3,788	120,666	—	120,666
セグメント間の内部 売上又は振替高	—	—	—	—	2,172	2,172	△2,172	—
計	80,515	7,348	17,971	11,043	5,960	122,839	△2,172	120,666
セグメント利益又は損失 (△)	8,841	461	1,994	△177	415	11,535	△1	11,533

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント間の内部売上又は振替高の調整額△2,172百万円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失の調整額△1百万円はセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。